

被災地でのボランティア活動について

被災地におけるボランティア活動への参加は、自己の責任の下に活動し、被災地に負担をかけないことが大前提です。ボランティアセンターなどの団体に所属して活動を行うなど、計画性、安全性に留意してください。

また、ボランティア活動は、支援を求める被災地の方々のニーズと支援を行う側との思いのすれ違いが生じることのないよう十分注意してください。

以下に、被災地の復旧支援などボランティア活動における留意点をまとめましたので、確認のうえボランティア活動を行ってください。

○ボランティア活動を行う際の留意点

- (1) 被災地に入る前に、被災地への往復の交通手段等的確な情報収集及び安全情報の確認を行うこと。
- (2) ボランティア団体に問い合わせる等、ボランティア活動に対する心構えと十分な準備を行うこと。
- (3) 健康管理に十分留意し、常備薬及び健康保険証を携行すること。
- (4) 被災地から保護者および本校への連絡方法を確保しておくこと。
- (5) 現地に赴く前にボランティア保険に加入すること。
活動中の事故による怪我などを補償する保険に必ず加入して参加すること。加入する保険によっては、事前に活動内容の届出を要すものがあるので、加入時点で確認しておくこと。
- (6) 事前に「学生生活課」へ届け出ることが望ましい。ただし、ボランティア活動による講義等の欠席に対する特例措置はないことを申し添える。

○参考情報

<内閣府 防災情報> <http://www.bousai.go.jp/index.html>